

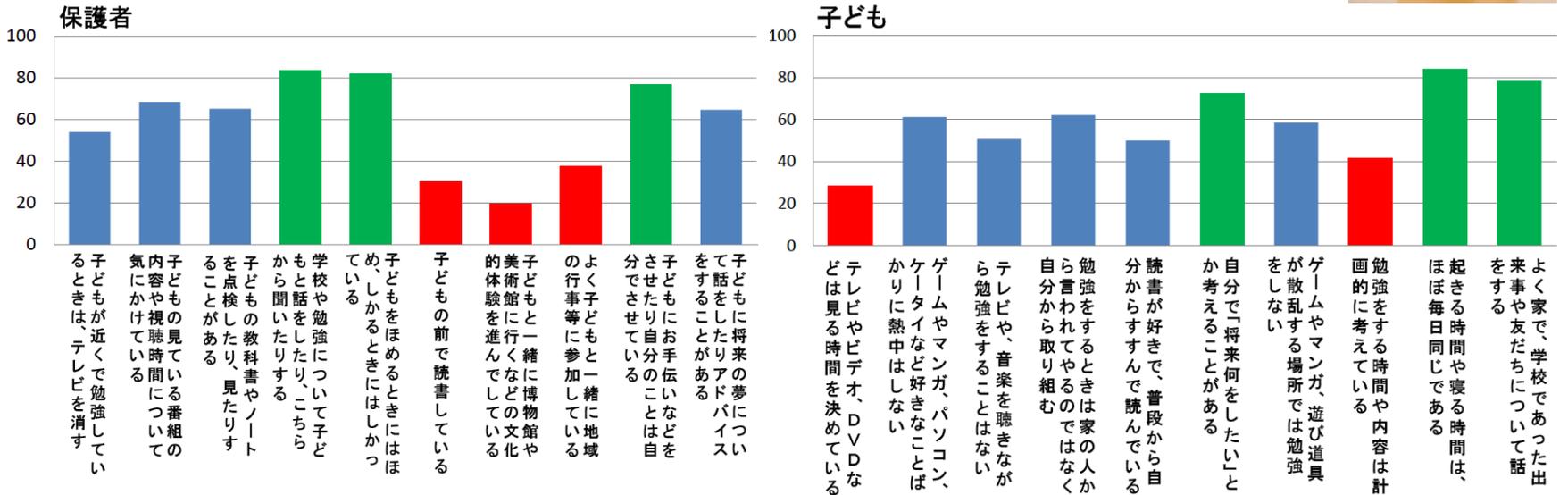
幡多地区小中学校PTA連合会では、2008年度より「家庭から支えよう 幡多っ子」と題した啓発リーフレットをもとに「家庭のルールづくり」を呼びかけてきました。今年度は活動から5年目を迎えることもあり、リーフレット裏面の「家庭のルールづくりチェックシート」の集計を幡多郡全域で行いました。その後の交流集会で集計結果を報告し、結果をもとにグループ協議を行いました。



2012年7月集計

対象者 5175名 回収率71.6%

「家庭のルールづくり」チェックシート集計結果



取組事例 土佐清水市立 清水小学校PTA

今回は12月の幡多地区PTA研究大会で実践発表された、「家庭のルールづくり」チェックシートの集計結果をもとにした取組を紹介します。



清水小PTA主催！秋の読書特別企画！ 親子で読書！



今年度清水小学校PTAでは、家庭学習について取り組めることはないかと思案していました。そんな時、今回幡Pで集計した「家庭のルールづくりチェックシート」の『子どもの前で読書をしている』という質問の結果が、あまり良くなかったことから今回の取組が始まりました。

【目的】

- ①子どもたちに読書の習慣を身に付けさせる。
- ②親が読書に関心を持ち、子どもに適切な働きかけを行う。
- ③本を通して親子の心のふれあいを持つ。

【取組内容】(期間H24.10.4~10.22)

- ①それぞれの家庭の事情に対応できるように1~5の取組から選べるようにした。【資料1】
- ②事後アンケートで、親子がそれぞれ読んだ本の中からおススメの本を紹介する。取組についての感想を記入する。【資料2】
- ③アンケート結果を図書部便りに掲載し、お薦め本一覧表を作成しHPで発信する。(清水小HP <http://www.kochinet.ed.jp/shimizu-e/>)

【資料1】

ルール説明

- 次の5つの方法で、期間中に親子読書に取り組んでみましょう！何個でも取り組んだものに○をつけて下さい。

1. 親子で同じ本と一緒に読もう！
2. 親子で読書タイムを持とう！(別々の本を読む)
3. 子どもが親に本を読んで聞かせる！
4. 親が子どもに本を読んで聞かせる！
5. 親子でそれぞれ読んだ本の感想を話し合おう！

○記入欄



【資料2】

- ◆ 親子読書で読んだ本の中でおススメの本や、親子読書の感想などをご記入下さい。図書部便りなどで紹介させていただきます。

1年生

	保護者記入	子ども記入
おススメの本	著者 さいとう 浩一 著者 浜田 真由	著者 はんなりすずきの 著者 リチャード・ワイルバー
おススメ本の良い箇所	多読の時からこの本を 読むと自然に涙が溢れます。 友達の大切さがわかる一冊です。	せんじ、たのしー。
親子読書についての感想	子どもに読書聞かせをして貰うのも 良いものだと思いました。これから 親子読書の時間を待ちたいと思います。	
その他		

6年生

	保護者記入	子ども記入
おススメの本	著者 心の森 著者 小手鞠 翔	著者 心の森 著者 小手鞠 翔
おススメ本の良い箇所	やさしく、優しいお話の 本でした。おもしろい本を お薦めして下さる方が多いので、 お薦め本にしようと思います。	私はその本で、よく読んで 分かったり、上手に描かれていたり おもしろい場面があるところ は、おもしろいから読んで みたい。
親子読書についての感想	今回の企画で、又々読書が楽しか うな気持ちになりました。子供は 読書が好きな子に育ってほしいと 思っています。親が読書している 姿を見て、子供も読書が楽しく なるといいと思います。	この本をいっしょに読んで、 感想を話し合いました。
その他		③と④を大切にしたいです。

【保護者の感想】

- 子どもの読書活動は保護者の係わり合いで大きく左右するということに、あらためて気づくことができました。
- 本選びから始まり、子どもと一緒に図書館へ行ったり、本を通していろんな話ができて、とても楽しいひと時を過ごすことができました。

詳しくは、土佐清水市立清水小学校(0880-82-1156)までお問い合わせください。

今後も「家庭のルールづくり」リーフレットとチェックシートをきっかけに、各単位PTAで新たな取組が始まり、未来を担う子どもたちのために「家庭のルールづくり」をぜひ進めてほしいと考えています。



振り返ってみましょう

今の生活を振り返ってみてそのとおりと思うところに○をしてみてください。保護者と子どもがいろいろな話をしながらできるといいですね。そして家庭のルールづくりのきっかけになれば幸いです。

【子ども】 ※意味がわかりづらい場合は家の人と相談して書いてみてください。

①	テレビを見たり音楽を聴きながら勉強することはない。	
②	勉強をするときは家の人から言われてやるのではなく自分から取り組んでいる。	
③	ゲームや漫画、遊び道具がちらばっている場所では勉強をしない。	
④	テレビやDVD、ゲームやケータイ、スマートフォンなどはルールを決めて使っている。	
⑤	家で読書をしている。	
⑥	家では自分から進んであいさつをしたり、きちんと返事をしている。	
⑦	朝は決まった時間に自分で起きるように心がけている。	
⑧	将来の夢や、将来何をしたいか考えている。	
⑨	すすんで家の手伝いをしたり、自分のことは自分でしたりしている。	
⑩	地域のお祭りや行事等に参加している。	

【保護者】

①	子どもが近くで勉強をしているときは、テレビや音楽を消している。	
②	子どもの家庭学習の様子やノートを点検することがある。	
③	子どもが学習する場所や机の上は整理・整頓させている。	
④	テレビやDVD、ゲームやケータイ、スマートフォンなどはルールを決めている。	
⑤	子どもの前で読書をしている。	
⑥	子どもにはあいさつや返事をきちんとするように言っている。	
⑦	子どもには朝は決まった時間に自分で起きるように言っている。	
⑧	子どもの将来の夢について話をしたり、アドバイスをしたりすることがある。	
⑨	子どもにお手伝いをさせたり、自分のことは自分でさせたりしている。	
⑩	よく子どもと一緒に地域のお祭りや行事に参加している。	

お互いの○の数をあわせて「家庭のルール」を振り返ってみましょう。

○の数は？ 個	20個	素晴らしい！！ 家庭で協力して今後も続けましょう。
	14～19個	努力している様子が感じられます。ただし○のない箇所を見直しましょう。
	7～13個	これから改善が必要です。将来のために取組を考えてみましょう。
	0～6個	緊急に家庭で話し合しましょう。

ぜひ、幡多地区小中学校PTA連合会の取組にご協力をお願いいたします。

幡多はひとつ
幡多市町村教育委員会連合会
幡多小・中学校長会
幡多地区小中学校PTA連合会
西部教育事務所

学力
読む力・書く力・計算する力

この学年で確実に身につけさせたい基礎的・基本的な内容と9年間の学習内容のつながり

規律ある態度

キャリア教育の視点も入れ、社会の中で必要とされる基礎・基本の具体的な行動目標

健康・体力

体力向上をすすめるために生涯にわたって大切に育んでいきたいこと

「みんなで育てる幡多の子ども」
～身に付けておきたい3つの力～

この冊子は、幡多6市町村が「幡多はひとつ」の合い言葉のもと、学校・家庭・地域が一体となり、子どもたちに「生きる力」を育むことをねらいとして作成されました。「家庭のルールづくり」にご活用いただき、未来を担う子どもたちの育成に役立ててください。

幡多市町村教育委員会連合会
幡多地区小中学校 PTA 連合会

幡多小・中学校長会
西部教育事務所